



令和3年 6月 北今泉保育園

雨や曇りの日が多くなり、うっとうしい梅雨の季節になりました。
室内遊びが増えますが、天気の良い日は戸外に出てカエルやカタツムリなどの小動物を見つけたら、この時期ならではの遊びを楽しんでいきたいと思ひます。

気候が不順で、体調を崩しやすい時期でもありますので、栄養や休息をしっかりと、元気に過ごせるようにしましょう。



行事予定

1日	火	安全点検・園内整備 体育遊び(年長・年少)
2日	水	身体計測(以)
3日	木	身体計測(未)
4日	金	避難訓練(風水害)
9日	水	交通指導
11日	金	誕生会・エコ保育
14日	月	安全点検・園内整備
15日	火	体育遊び(年中・年長)
17日	木	英語あそび
18日	金	クッキング体験(年長)
24日	木	リズム・わらべうた遊び
25日	金	作品展(~7/7)
28日	月	音楽遊び
29日	火	体育遊び(年長・年少)



おたんじょうびおめでとう!

- かわの げんと さん (2さい)
- こじま みねほ さん (2さい)
- うえの りょうすけ さん (3さい)
- ひがし すばる さん (3さい)
- まつもと りお さん (5さい)
- たまだ まもる さん (6さい)
- いけがみ なおと さん (6さい)
- いいえ はるき さん (6さい)



お知らせ

○作品展があります。
6月25日(金)から7月7日(水)まで、児童文化センターに子どもたちの作品が展示されます。ぜひご覧下さい。

5月の中旬に、子どもたちがお芋の苗植え、豆の収穫をしました。おいしいお芋がたくさんできるよう、一生懸命、「おおきな一れ」とお願いしていました。

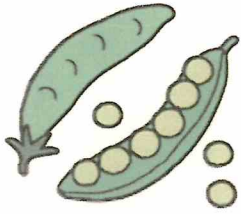




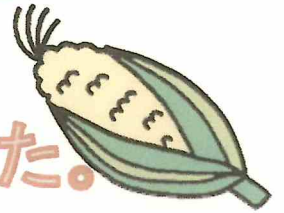
ぞうぐみだより

<6月の保育目標>

- 生活の流れに慣れ、助け合いながら見通しをもって生活する。
- 時計に興味を示し、時間を意識しながら活動する。



エンドウ豆収穫と トウモロコシの皮むきをしました。



野菜の収穫や皮むきを通して、食に興味をもつ姿が見られるようになりました。
また、「みんなでしたからおいしいね!」という声も聞くことができました。



<お知らせ、お願い>

- ・気温差がありますので、調節のしやすい衣服の準備をお願いします。
- ・午睡時のバスタオルを2枚、準備が出来次第持ってきてください。

よろしくお祈いします。



くまぐみだより



☆ 6月の目標 ☆

- 自分の思いや考えを友達に伝えたり、相手の話を聞いたりしながら、友達と関わって遊ぶ。
- 梅雨期の保健衛生に留意し、ひとりひとりの情緒の安定を図りながら、快適に過ごせるようにする。



おりがみをしました。

5月は「こいのぼり」と「かたつむり」の折り紙あそびをしました。折り目をつけたり角を合わせたりする事が難しそうでしたがみんな楽しんで参加していました。



☆お昼寝のかけ布団は、暑くなってきたので要りません。
タオルケットかバスタオルを2枚持たせてください。



きいんぐみだより



6月の保育目標

- 梅雨期の自然現象や生き物に興味・関心をもちながら活動を通して友だちや保育者とのかわりを楽しむ。
- 健康や衛生に注意して快適に過ごせるようにする。



子どもたちの様子

少しずつ自分の思いを言葉で伝えようと頑張る姿が見られるようになったきりん組のお友だち。

「おはようございます」「いただきます」「ごちそうさまでした」「おねがいます」などの基本的なあいさつがすっかり上手にできるようになりました。

5月半ばに例年より早い梅雨を迎え、お部屋の中で遊ぶ日が続いています。音楽に合わせて体を思いっきり動かすときと、制作や絵本を読むなど落ち着いて過ごすときのメリハリがついてきていて、立派な成長を感じます。



- ・午睡用の毛布は使いません。バスタオルを2枚用意していただくようお願いいたします。
- ・お子さんの持ち物や着替え等への記名をお願いいたします。

- ・子どもたちは“身の回りのことを自分でできるようになる”練習をしています。時々、間違えてお友だちのカバンの中にタオル等を入れてしまうことがあります。ご理解ご協力いただけるとありがたいです。



ぱんだぐみだより

令和3年6月
北今泉保育園

保育目標

- 梅雨期ならではの自然や素材に触れて楽しむ。
- 身の回りのことに興味をもち、やってみようとする。



子ども達のようす



すっかりクラスにも慣れてきて、お友だちと楽しそうに遊んでいる姿が見られるようになってきました。天気の良い日は「外に行くよ」と言うと、自分で帽子をかぶって靴を履こうとする姿が見られます。春の草花や虫を見つけたり、異年齢児と一緒に遊んだりして楽しんでいます。ぱんだ組の前の畑に、芋の苗植えをしました。みんなで「大きくな～れ」とお願いしました。梅雨期に入りなかなか外に出られませんが、室内で体を動かしながら元気に過ごしたいと思います。

シロツメクサみつけたよ！



芋の苗を植えたよ！



てんとう虫がいた！



こいのぼりパン食べたよ♡



アジサイの前でハイポーズ！



・午睡時のバスタオルを2枚持ってきてください。毛布はもうありません。

・子どもの爪は伸びるのが早いです。衛生面やけが防止の点を踏まえ、ご確認をお願い致します。





うさぎぐみ だより

令和3年6月 北今泉保育園

保育目標

○友だちや保育士と関わりをもちながら、好きな遊びを見つけて楽しむ。

○一人一人の健康状態に気を付けながら、梅雨時期を気持ちよく過ごせるようにする。



子ども達の様子

○雨で外に出られない日が続きますが、子ども達は元気に這い這いしたり、おぼつかない足取りですが、トコトコと歩きながら室内や廊下を探索し、いろいろな物を見つけては手に取って見つめたり、口元に持っていったりして感触を楽しみながら遊んでいます。また、友だちと関わって遊ぶ姿も見られるようになりました。



* おねがい *

○暑くなり、汗ばんできましたので汗拭き用のタオル1枚とお着替えを多めにお願いします。

(できれば、下着(股のない物)のお着替えもあると、いいかと思います。)

○体調を崩しやすい季節でもありますので、登園の際にはどんな事でも構いませんので保育士にお知らせ下さい。

○持ち物すべてに名前を記入して下さい。また、おさがりでもらったりした物なども子どもさんの名前に書き直して下さい。

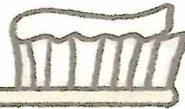


げんきだより

令和3年
6月号
清武社会福祉会

梅雨の季節がやってきました。湿度・温度ともに高くなり、また天気が変わりやすいこの時期は、最も体調を崩しやすい時期でもあります。過ごしやすい環境作りに配慮し、毎日のお子さまの様子の変化に気を配っていきましょう。

むし歯予防デー



むし歯を予防するためには、やはり歯みがきが一番大切です。

お子さまが歯みがきをした後は仕上げみがきを行い、むし歯を予防しましょう。

また、ご飯を食べる時はしっかりとかんで食べる習慣を付けましょう。肥満予防となるだけでなく、唾液がたくさん出ることで口の中を洗い流し、むし歯を防いでくれる役割があります。



こころのケア

■新学期を迎えてから、新しい環境への疲れ、加えて、新型コロナウイルス感染症による自粛生活・予防によるストレス…。新しい環境で頑張ってきた子ども、大人たちも、少し疲れやストレスを感じてくる頃です。

■こんな変化はありませんか？

- ・朝、起きたがらない
- ・登園したくない
- ・以前より、甘えが目立つ
- ・疲れやすく、ごろごろしている

■ケアのポイント

- ※ゆったりと子どもと話す時間をもつ（気持ちに寄り添う）
- ※たっぷりスキンシップ（ギュッとする）
- ※できないことを責めずに温かい声掛けと見守り
- ※どんな小さなことでもほめる



歯みがきのポイント

- ひざの上に子どもの頭を乗せ、寝かせみがきをします。
 - 鉛筆と同じように歯ブラシを持ち、軽い力でみがきます。
 - 奥歯の溝、歯と歯ぐきの間、歯と歯の間、歯の裏は特に丁寧にみがきます。
 - 前歯は歯ブラシを90°にあててみがきましょう。
 - 歯と歯ぐきの間は歯ブラシを45°にあてましょう。
- むし歯ゼロの健康な歯を目指して、1本ずつ丁寧にみがいていきましょう！

- 歯ブラシの替え時は、1ヶ月が目安ですが、経ってなくても毛先が開いてきたら交換しましょう。
- 歯ブラシは歯の生え始めや乳歯から永久歯に生え変わる時期など、歯ブラシは成長に合わせて選びましょう。



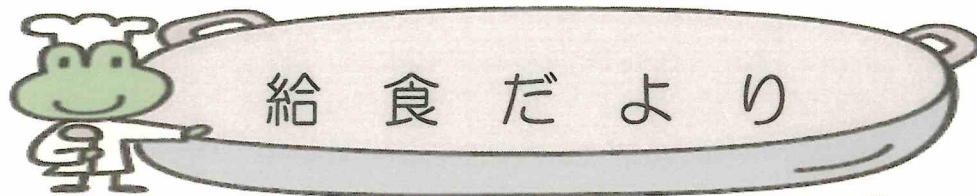
<感染症情報>

アデノウイルス感染症、感染性胃腸炎、溶連菌感染症、流行性耳下腺炎、突発性発疹の報告があります。

コロナ対策と熱中症予防、マスクと上手に付き合っ、どちらも気をつけていきましょう。

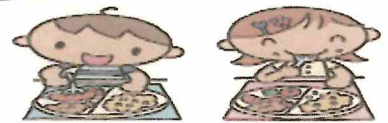
マスクをしていると口元の温度は外気の温度に比べて5度から10度高くなり、湿度は100%近くになります。感染症が怖い以上に熱中症もとても深刻な病気です。

この夏は特にマスクと共存の上での暑さしのぎなので、周りにいる大人たちが十分に気をつけてあげましょう。しっかりこまめに水分補給をすること、そして体を冷やすことが大切です。



給食だより

《給食目標》 よく噛んで食べよう！



「よく噛んで食べなさい」子どもにそう伝えますが、よく噛むとどんないいことがあるのか。ぜひ、子どもさんに教えてあげてください。よく噛むということは、体の健康や発達に関わるものがたくさんあります。意識して取り組んでみて下さい。園でも「噛む」ことがどんなに大切なことか、声掛けをしていきたいと思ひます。

① むし歯予防

よく噛むと唾液がたくさんでること口の中がきれいになり、むし歯を予防する効果があるといわれます。



② 脳のはたらきが良くなる

よく噛むことで、前頭前野を活性化させることができます。未発達のままだと、知性が育たない、キレてしまうなど様々な影響があるようです。

③ あごの発達を促す

よく噛まずに食べるとあごが弱くなってしまいます。あごが弱いと全身の筋肉に影響がでたり、姿勢も悪くなってしまいます。軟らかいものばかり食べていても、あごが発達せず歯肉炎や歯並びが悪くなる原因になります。

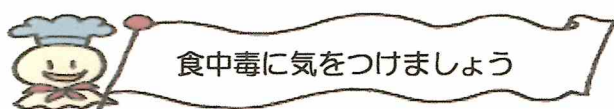
④ 食べ過ぎを防ぐ

よく噛まずに食べると満腹感を感じられず、食べ過ぎになり肥満になる傾向があるといわれます。早食い、大食いは肥満に繋がってしまうので、よく噛むことで満腹中枢を刺激して、少しの量で満足していく食事にしていけば肥満防止に繋がります。

⑤ 胃や腸のはたらきを助けてくれる

よく噛むことで、食べ物が小さく噛み砕かれ消化がよくなり、胃や腸の負担が小さくなります。

よく噛んで、おいしく食べた後は歯みがきもしっかりしましょうね！



ジメジメとした嫌な天気が続きますね。気温・湿度が高くなるこの季節は、細菌類の繁殖時期でもあります。食中毒に気をつけたい時期です。園ではコロナの防衛策として、手洗い、消毒をしていることもあり、子ども達も習慣化され上手にしてくれています。お家でもできているか、そばで見えてあげてください。家庭で注意して頂きたいのは、調理時に菌がつかないように、肉・魚を切ったまな板や包丁はしっかりと洗い、よく乾燥させましょう。食べ物はしっかりと火を通して、作り置きはせず、食べられる分を作りましょう。冷蔵庫の中の入れすぎに注意して、庫内の温度管理に気をつけて下さい。

